

別紙2

目標達成計画

事業所名: ナーシングケアセンター 縁寿の園 さくら木
グループホーム さくら木

作成日: 平成 22 年 11 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組み目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん揚げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせ目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスを表現したグループホームに独自性を持った理念が望ましい。	グループホームとしての介護理念を作る。	基本理念に添って、職員一同で認知症高齢者が幸せを感じてもらうには、私達が利用者だったら事業所・家族・地域に何を期待するか、利用者にとどのような効果をもたらすのか全体会議で話し合い介護理念を作る。	1ヶ月
2	4	開設後日で浅いため、運営推進会議の委員数が少ない。	運営推進会議の委員数を現状より多くする。	①近隣の公共施設へ参加を依頼をする。 ②家族会で会議の参加について意見交換をして参加しやすい時間を検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目が足りない場合は、行を挿入して下さい。